

	検査項目	検査内容詳細	対象	検査からわかること
必須検査	身体計測	身長・体重・BMI	男女共通	身長・体重からBMIを測定できます。BMIとはやせや肥満の判定方法の一つで、計算式【体重(kg)÷身長(m) ² 】で調べられます。肥満は高血圧、糖尿病の発症に密接に関連しています。また、男女ともにやせと肥満は、不妊や妊娠・出産のリスクを高めます。
	尿検査	尿たんぱく、尿糖		尿検査では尿に異常があるか調べられます。それぞれ慢性腎臓病の早期発見に有用な検査です。
	※血液検査（生化学）	クレアチニン		血糖値がわかります。妊娠初期にお母さんの血糖コントロールが悪いと先天異常を合併する確率が高くなることが知られています。食事に伴い変動するため、採血前は食事制限が必要となることが多いです。
		血糖		タンパク質の一種であるプリン体の老廃物です。多くなると結晶化して関節炎(痛風)になったり、腎臓に沈着して腎臓病の原因にもなることもあります。
		尿酸		脂質異常症の有無がわかります。高値の場合は、動脈硬化の原因となり、脳梗塞や心筋梗塞を起こしやすくなるといわれています。
		中性脂肪、総コレステロール、LDL、HDL		検査時の時点ではなく、検査前1〜2か月間の平均的な血糖の状態がわかります。
	血液検査（末梢血一般）	HbA1c	女性のみ	血液中に含まれるそれぞれの血球の数値や割合などから、貧血の有無がわかります。貧血は女性に多い疾患ですが、妊娠の負荷がかかるとさらに貧血に陥りやすくなるため、確認しておきましょう。
		ヘモグロビン(Hb)		白血球数に異常がないか調べます。白血球には身体を異物から守るための免疫機能を有しています。
		赤血球数(RBC)		血小板数に異常がないか調べます。血小板は止血に重要な働きをしています。
		ヘマトクリット(Ht)		
		(MCV)、MCH、MCHC		
		白血球数(WBC)		
	血小板(PLT)			
選択項目	感染症検査	B型肝炎、C型肝炎、梅毒、淋病、クラミジア	男女共通	血液や体液により感染する感染症に罹患しているかを調べることができます。性感染症には、発見が遅れて適切な治療が行われないまま進行すると、不妊症の原因となるものがあります。
	麻しん抗体検査			麻しんの抗体価を調べられます。妊娠中に罹患すると早産や流産するリスクがあります。また、妊婦自身も脳炎など重症化することもあるため、ウイルス抗体価が低い場合には、妊娠前にワクチン接種することをお勧めします。
	AMH検査			卵巣の予備能を調べる検査です。簡単な血液検査で、ご自身の卵巣に残された卵子の数の目安が分かります。
	経陰超音波検査		女性のみ	子宮及び卵巣に異常な所見がないかを調べられます（子宮筋腫、卵巣のう腫など）。
	※女性ホルモン検査	エストロゲン、プロゲステロン、LH、FSH、プロラクチン		体内の女性ホルモンのバランスを調べるための検査です。月経異常や不妊の原因を特定するのに役立ちます。
	甲状腺ホルモン検査	FT3、FT4、TSH		甲状腺ホルモンが調べられます。バランスが悪いと不妊症や流産の原因になることもあります。妊娠前に甲状腺ホルモンのバランスをきちんと評価しましょう。
	精液一般検査			男性のみ
	男性ホルモン検査	テストステロン、LH、FSH、プロラクチン	体内の男性ホルモンのバランスを調べるための検査です。精巣の障害や不妊の原因を特定するのに役立ちます。	



※必須項目の血液検査（生化学）は検査前に食事制限が必要となる場合があるため予約時に医療機関にご確認ください。
※女性ホルモン検査は月経周期に合わせて行う必要があるため，予約時に医療機関にご確認ください。



【参考資料】

- ・ 柏市国民健康保険特定健康診査令和7年度受診券
- ・ 国立成育医療研究センター，2024，「プレコンノート」（2025年7月28日取得，<https://www.ncchd.go.jp/hospital/about/section/preconception/preconnote/>）.
- ・ 厚生労働省，「性感染症」（2025年7月28日取得，https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/index.html）.
- ・ 日本人間ドック学会，2024，「検査表見方」，（2025年7月28日取得，<https://www.ningen-dock.jp/ningendock/wp-content/uploads/2024/05/3796b810356da0ed685c29158bb960d5-1.pdf>）.
- ・ Grace Bank，2025，「卵子凍結について」，（2025年7月28日取得，<https://gracebank.jp/magazine/eggs-freezing/egg-freezing-hormone/>）.
- ・ 日本産婦人科医会，「（3）男性不妊症の検査・診断」，（2025年7月28日取得，

<https://www.jaog.or.jp/note/%ef%bc%883%ef%bc%89%e7%94%b7%e6%80%a7%e4%b8%8d%e5%a6%8a%e7%97%87%e3%81%ae%e6%a4%9c%e6%9f%bb%e3%83%bb%e8%a8%ba%e6%96%ad/>）